

鑄物の伝統と巧の技を復古した、 川口鑄物の日の丸型「東京鉄瓶」の開発と販売

■ 株式会社大西鑄工所

昭和初期に創業の当社は、川口鑄物の製造技術の事業継承と伝統技術を融合させ、現代感覚の日の丸形「東京鉄瓶」を復活させることに成功した。東京のモダンな感覚と伝統の技を復活して、和の伝統を生かした日の丸型で、桜の文様を表現した手作り作品である。

支援内容

商品化に向け埼玉県よろず支援拠点に相談があり、伝統の巧と家庭での実用にむけたデザインや製品仕様、さらには知的財産の取得など幅広い内容に対して、知的財産総合支援センター埼玉や埼玉県産業技術総合センター(SAITEC)の、横断的チーム編成で支援した。



代表の大西氏と釜師の宇都宮晴次氏



完成したパッケージ 桐箱には信玄紐がかけられる

支援成果

デザインについては、日の丸型鉄瓶を基本に、表面の文様は和を表現した桜の花卉を生かし、品質については福井の漆をもちいて伝統的技術を継承して鉄瓶の特徴を守り、使い始めや日常の手入れを丁寧な取扱書で案内。東京鉄瓶(川口鑄物)として商標登録され発売に至った。

CO コメント

工業用鑄物部品の製造を行う当社が、鑄物製品の伝統的巧の技を継承したいとして取り組んだ鉄瓶への想いは強く、地元川口の街おこしにつながるとした熱意に見合う、商品の桐箱パッケージや包装、商品案内の制作に注力した。



株式会社大西鑄工所

代表者 大西 義一

住 所 川口市江戸袋 2-5-12

T E L 048-281-5992

H P <http://www.ohnishi-c.co.jp/>